

第一回専門研修報告

「意欲を引き出す合唱指導」講師：横田純子先生（府中市立府中第四中学校）

平成25年5月17日（金）台東区立上野中学校体育館にて



合唱指導の第一人者・横田純子先生を講師にお迎えして第一回専門研修を開催しました。

生徒はこの日初対面の台東区立上野中学校3年生です。会場内には参加された100余名の先生方の熱気であふれていました。

「花」（武島羽衣作詞・滝廉太郎作曲）を全員で歌っている間、横田先生は生徒全員の声を聴き、良い声の生徒の肩を叩いて回ります。次に「大きな声を出すためにはどうすればよいか」という質問を投げかけ、前列の生徒にテンポよくマイクを向けて答えをもらいます。この頃には中間テスト後の3年生にもリラックスした表情が見られるようになりました。

研修会の指導の内容は次の通りです。



1. 口の開け方
2. 高音（「すみだがわ」のあたり）を出す際のお腹の力の入れ方
3. 肺と器官の関係についての理解
4. 声を響かせるために意識するポイント



たくさんの道具を持参された横田先生は、肺の中の空気が吐き出されて音になる様子をポリ袋とリコーダーで実演したり、ガイコツの模型に色ペンで響かせるポイントを示し、目で見えてわかるようにして生徒の間を回られたり、アイデア満載の指導をされました。また、指導の最初には「なぜこれを教えるのか」という説明が必ず行われるため、生徒も納得して話を聞いていた様子が見られました。

最初に歌った「花」と、最後に歌った「花」の響きの違いに、会場全体がまるでドラマを観ているような気になった研修会でした。後日談ですが、この日指導を受けた3年生は、響きのある声で歌うように意識し続けているそうです。

次回は7月11日（木）、調布第七中学校の山崎朋子先生が、ご自身の合唱曲を勤務校の生徒に指導する様子を拝見する合唱法指導の研修となります。奮ってご参加ください。

（品川区立八潮学園 高道 有美子）